



株式会社 ムロコーポレーション

2025年3月期 決算説明会

2025年6月18日

東京証券取引所（スタンダード市場）

<https://www.muro.co.jp>

I . 2025年3月期 決算概況

II . 2026年3月期の見通しと今後の戦略

I . 2025年3月期 決算概況

1. 自動車業界の動向

- 国内生産は前年同期比2.4%減の846万台*、国内販売は同1.0%増の457万台*、輸出は同4.9%減の424万台*となった。

*2024年4月～2025年3月累計（2025.6.17時点）

- 日系自動車メーカーの海外減生産台数は、前年同期比5.9%減の1647万台*となった。

*2024年1月～12月累計（2025.6.17時点）

注）一般社団法人日本自動車工業会 統計データより

2. 当社事業の状況

- 金属関連部品事業
認証不正問題の影響や中国市場での販売不振、国内での工場災害等による客先の生産減少により売上減となった。
- 樹脂関連部品事業
自動車減産の影響とタイ子会社旧IGARI INDUSTRY(THAILAND)CO.,LTD.（現MURO ASIA PACIFIC CO.,LTD.）の客先でも生産が減少したことにより売上減となった。
- その他事業
国内はトラック市場やスチールハウス、建築市場等への新規販売により売上増となったが、海外は欧州及び米国、カナダの市場低迷により売上減となり、全体としても売上減となった。

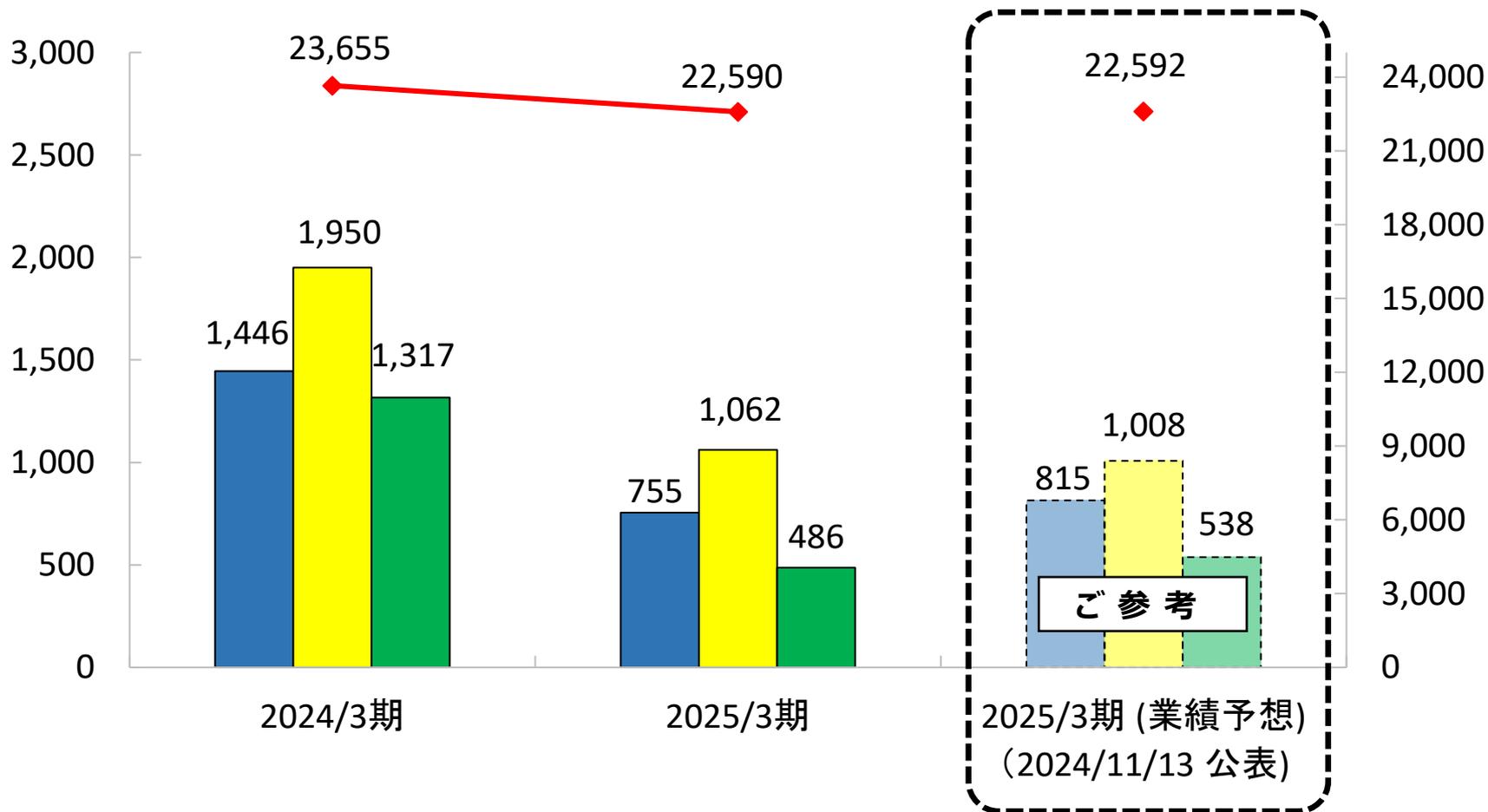
3. 連結業績

売上高	:	22,590百万円（前年同期比4.5%減）
親会社株主に帰属する当期純利益	:	486百万円（前年同期比63.1%減）

売上高・利益の推移

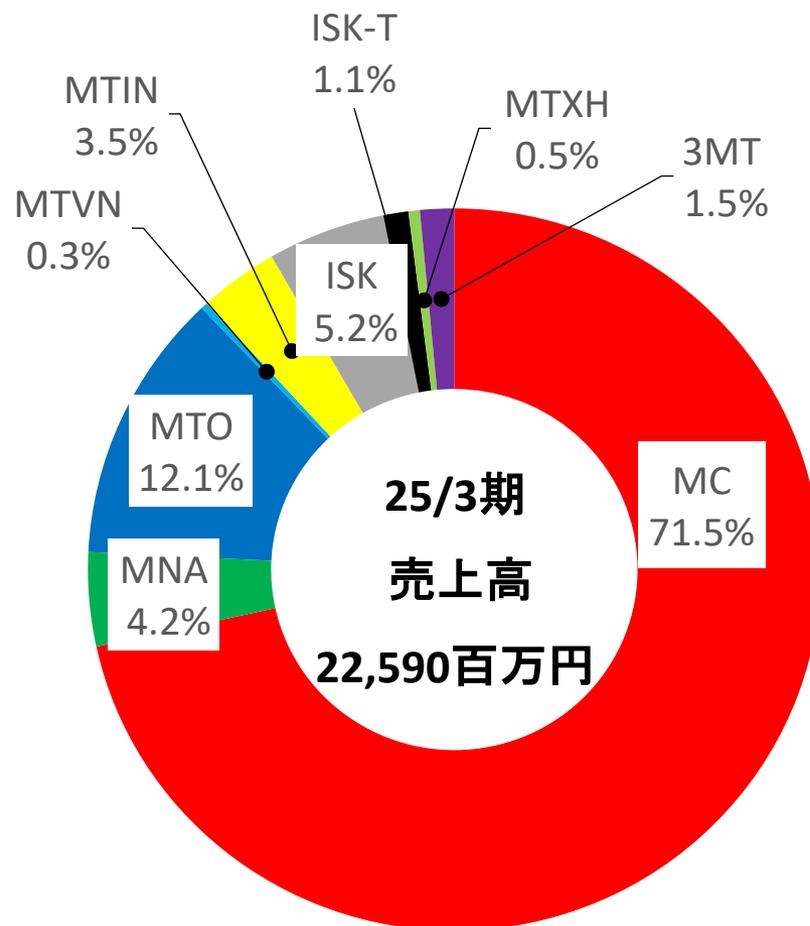
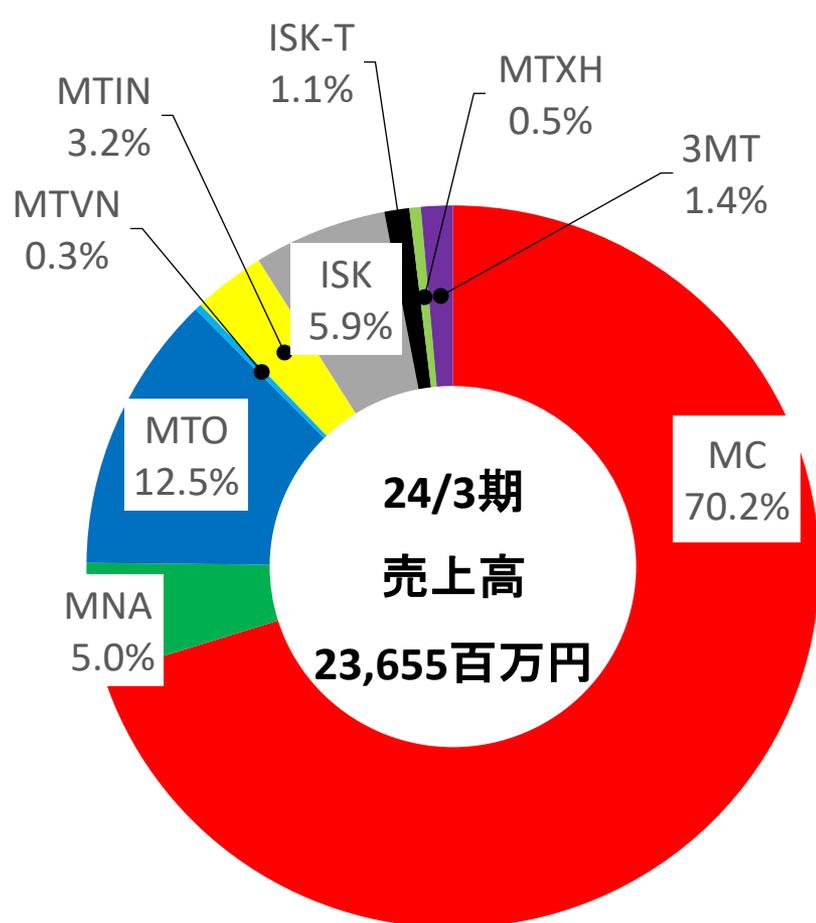
連結

利益(百万円) ■ 営業利益 ■ 経常利益 ■ *当期純利益 ◆ 売上高 売上高(百万円)
*親会社株主に帰属する



グループ会社の売上比率

連結

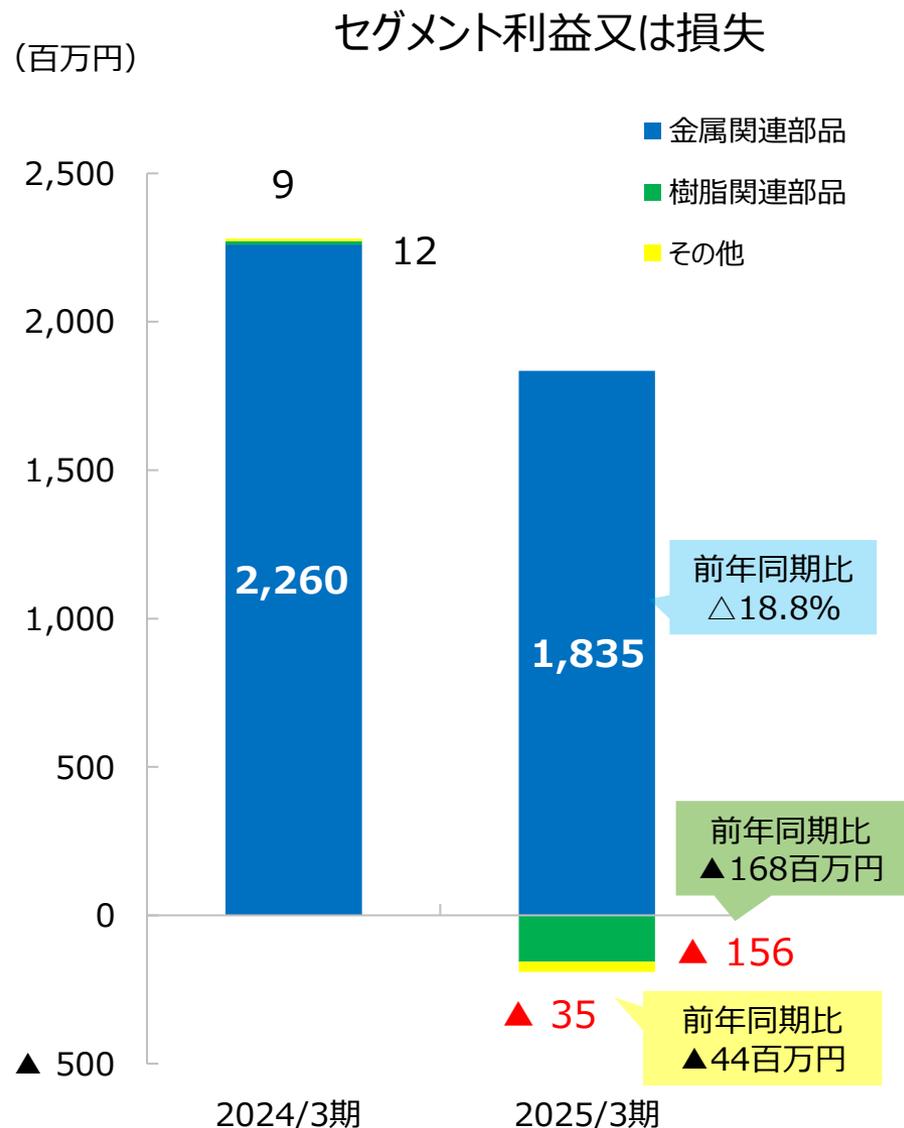
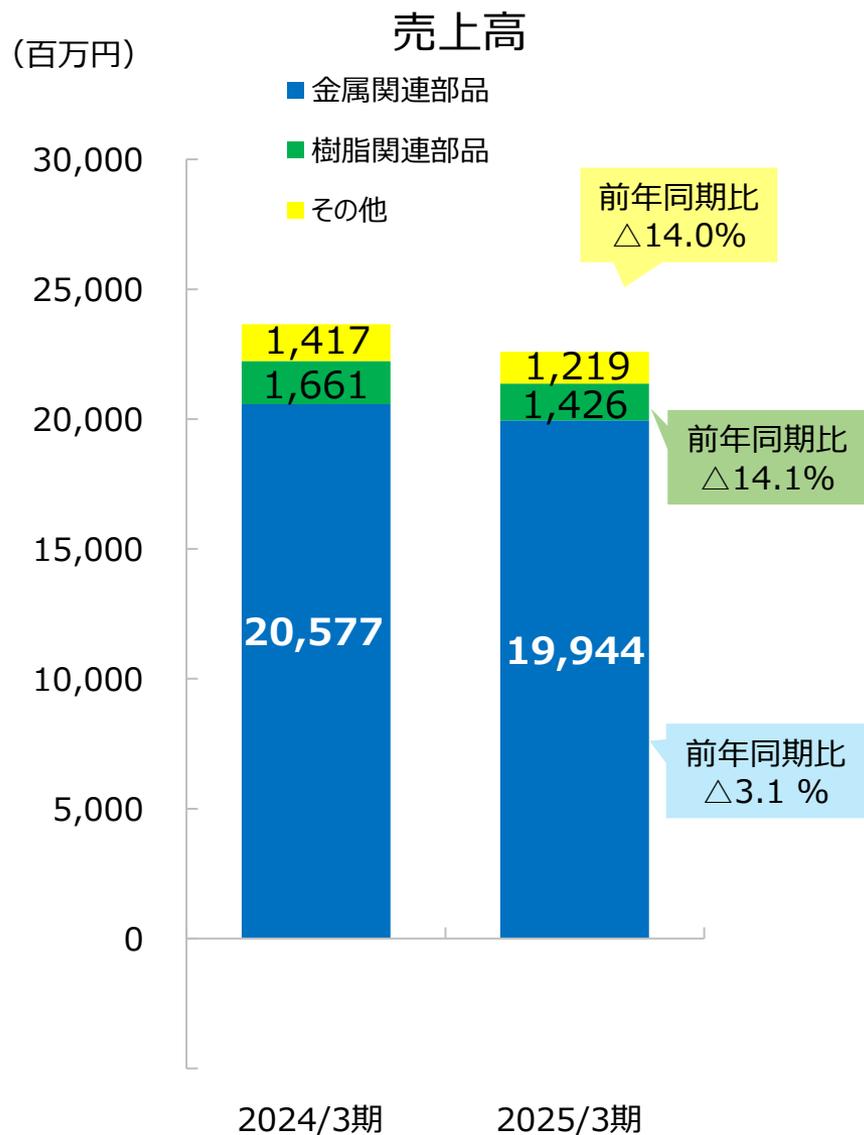


*MC/ISK(日本)、MTO(北米)、MNA(カナダ)、MTIN(インドネシア)、MTVN(ベトナム)、ISK-T(タイ)、3MT(タイ)、MTXH(中国)

* 上記グラフは内部取引消去後の売上比率を表示しています。

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失

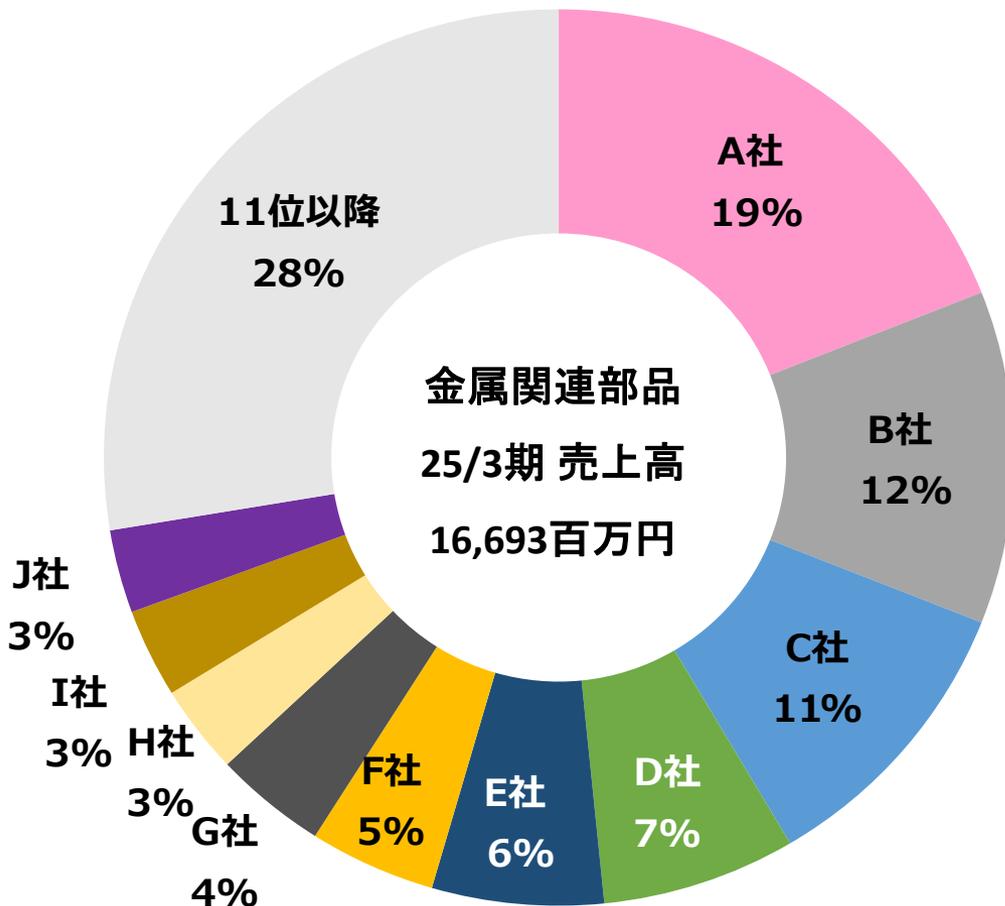
連結



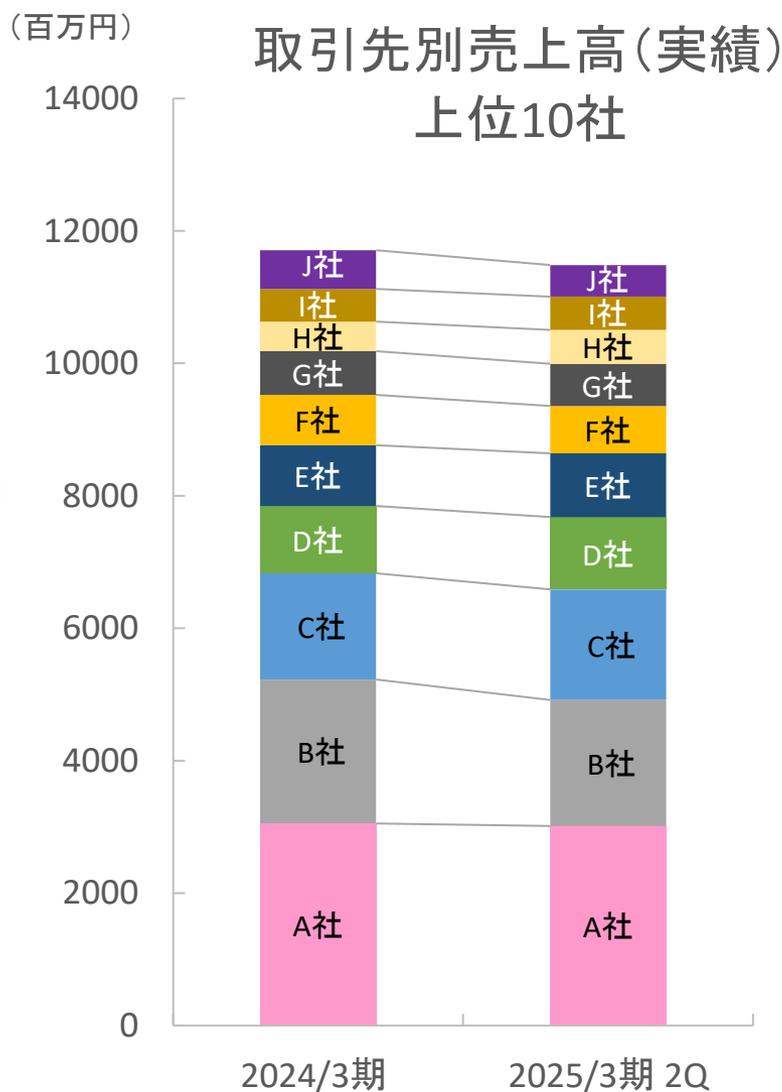
*百万円未満切捨

金属関連部品 取引先別売上高

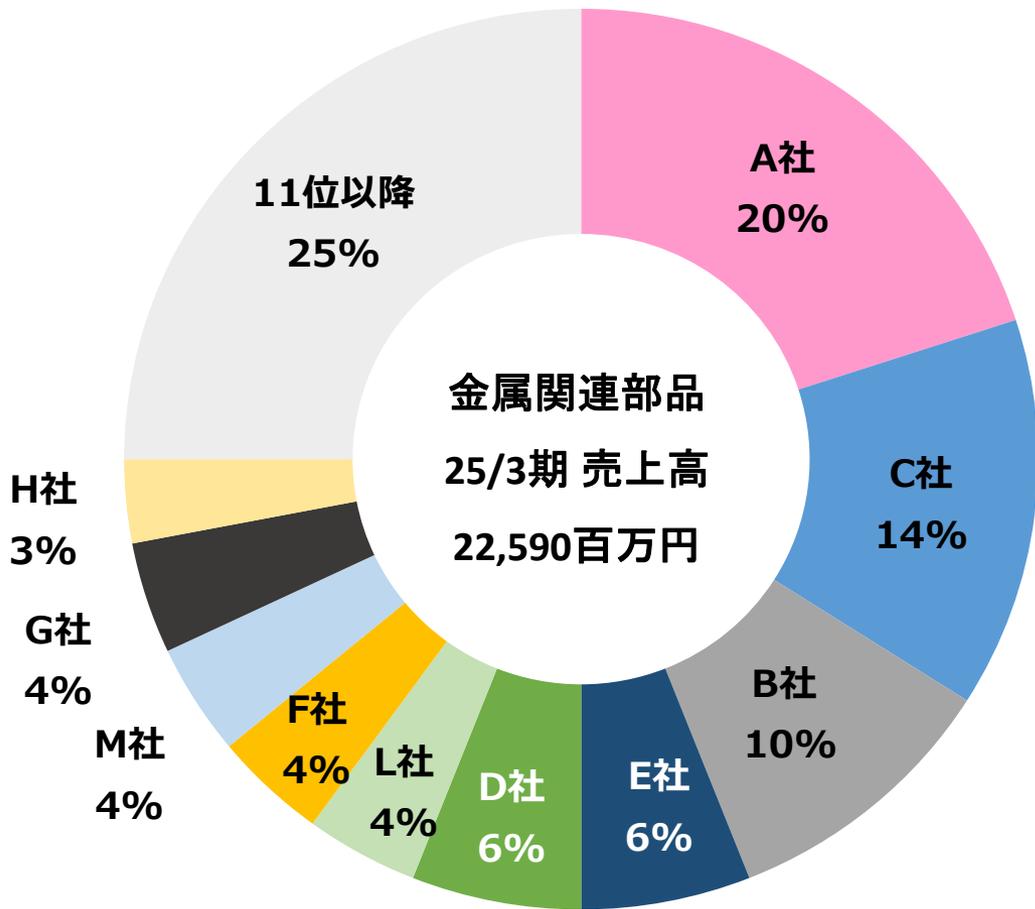
単体



※前年同期実績 : 17,157百万円

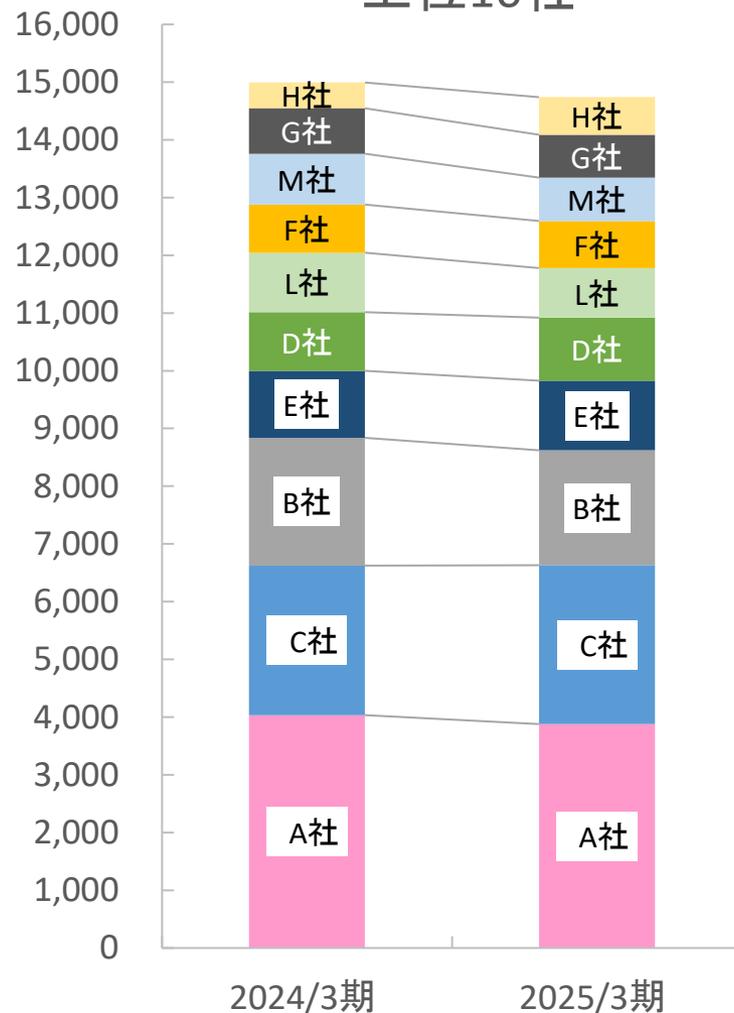


金属関連部品 取引先別売上高



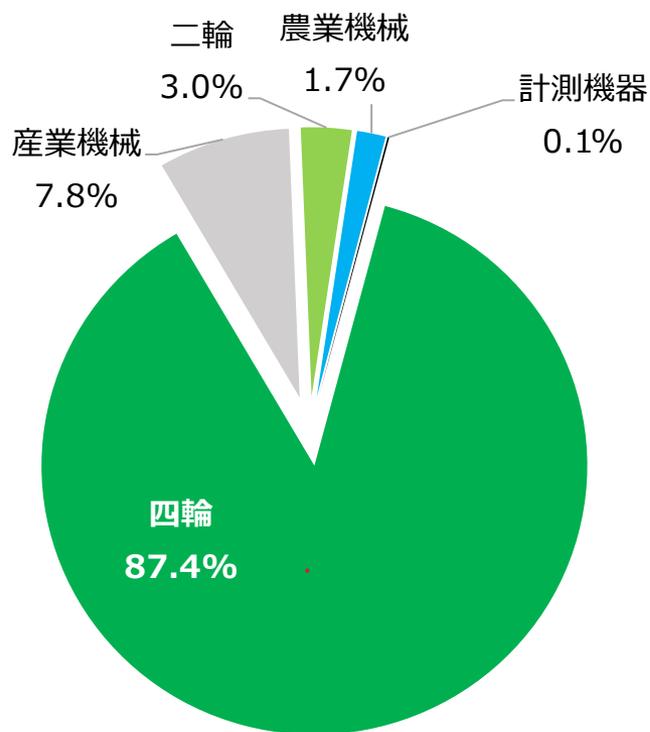
※前年同期実績 : 23,655百万円

取引先別売上高(実績)
上位10社



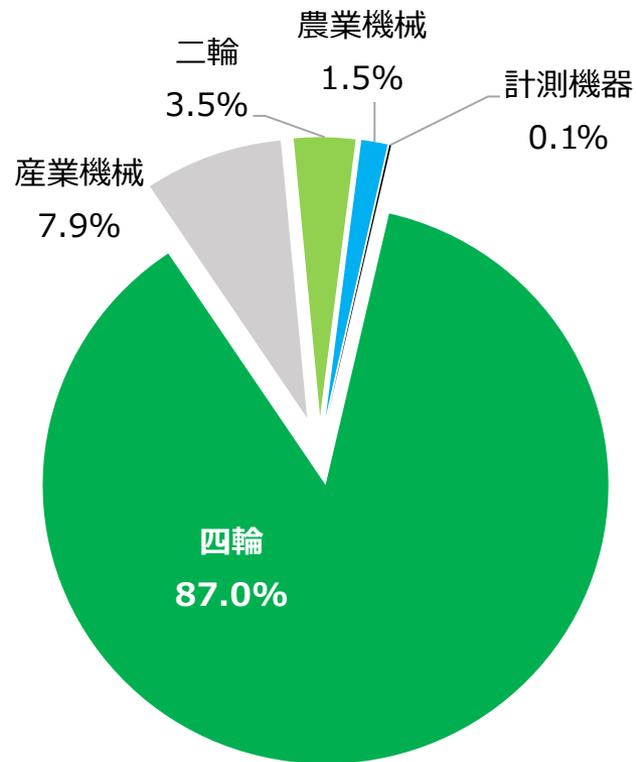
金属関連部品事業 セグメント別売上比率

単体



■ 四輪 ■ 産業機械 ■ 二輪 ■ 農業機械 ■ 計測機器

2024/3期
売上高 17,157百万円

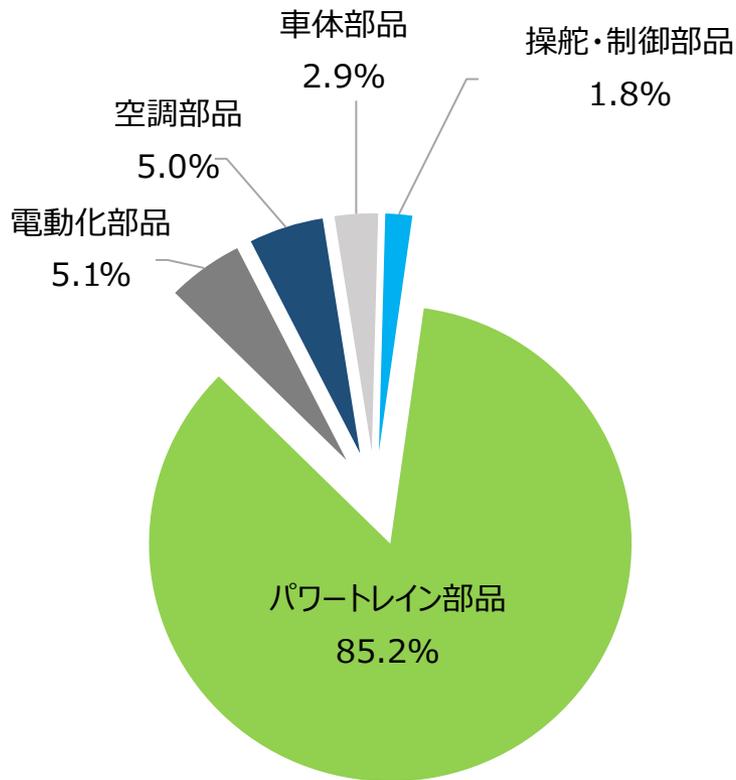


■ 四輪 ■ 産業機械 ■ 二輪 ■ 農業機械 ■ 計測機器

2025/3期
売上高 16,693百万円

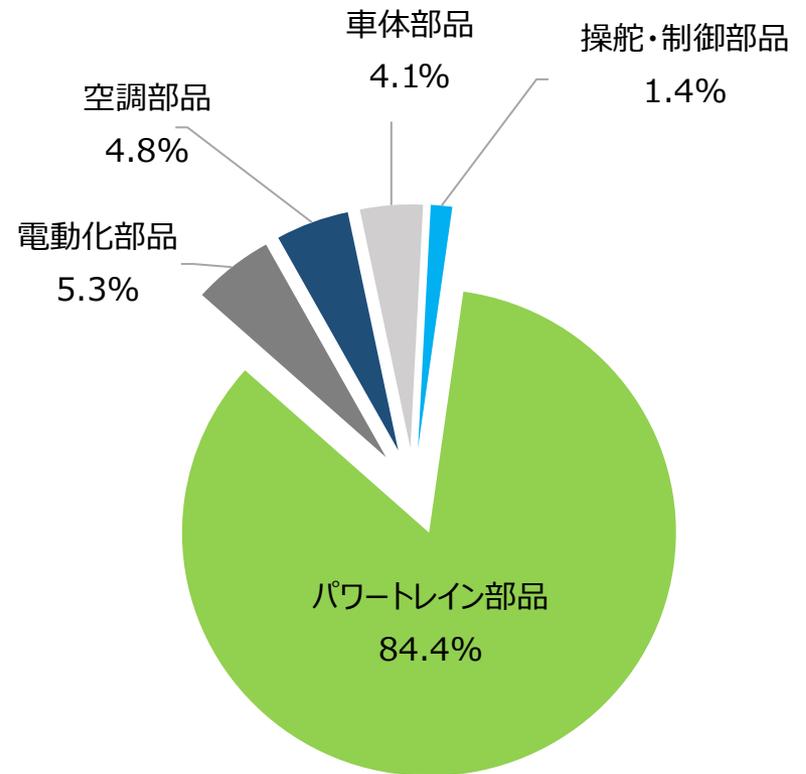
金属関連部品事業 四輪売上内訳比率

単体



- パワートレイン部品
- 電動化部品
- 空調部品
- 車体部品
- 操舵・制御部品

2024/3期



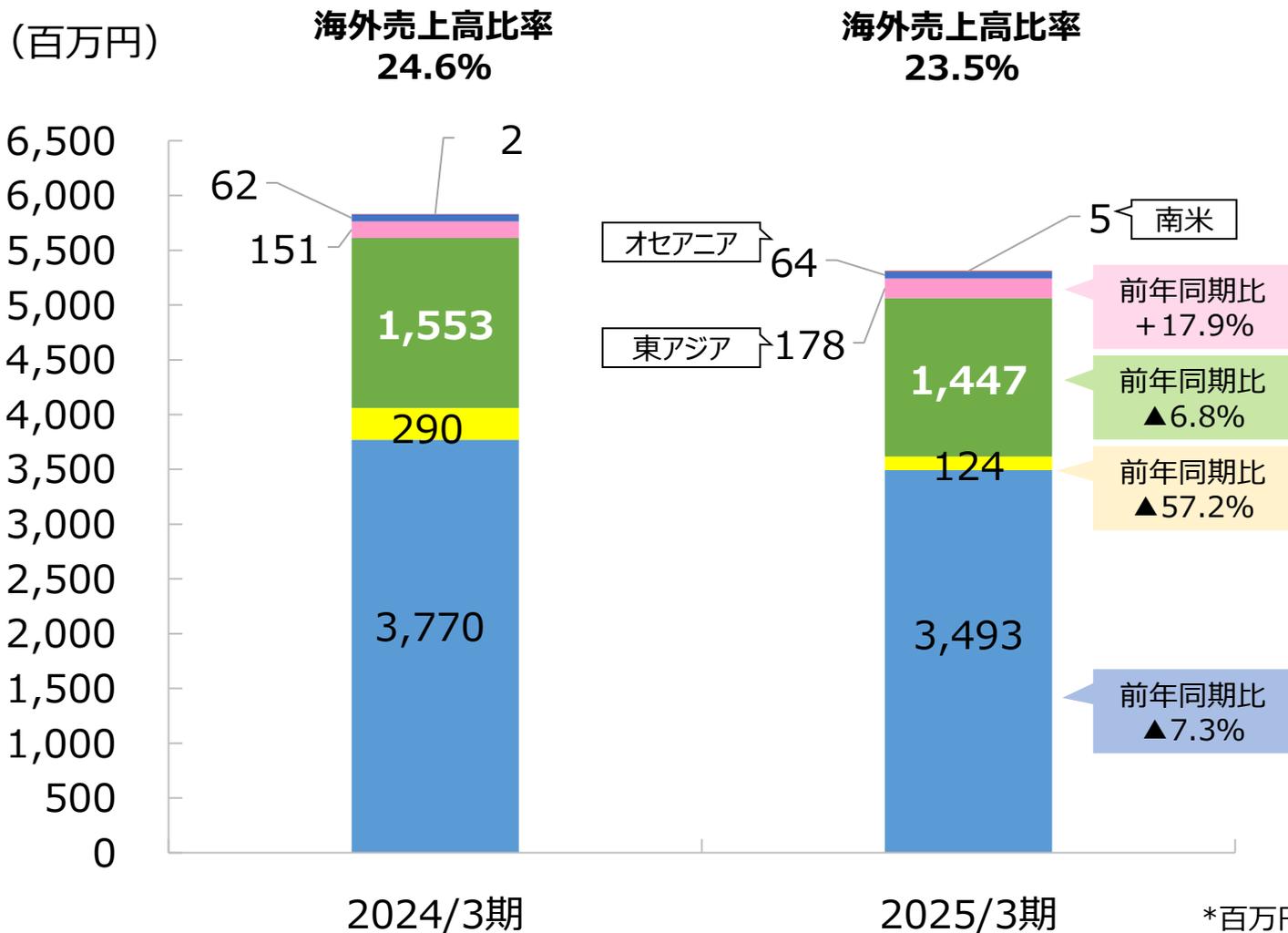
- パワートレイン部品
- 電動化部品
- 空調部品
- 車体部品
- 操舵・制御部品

2025/3期

海外売上高

連結

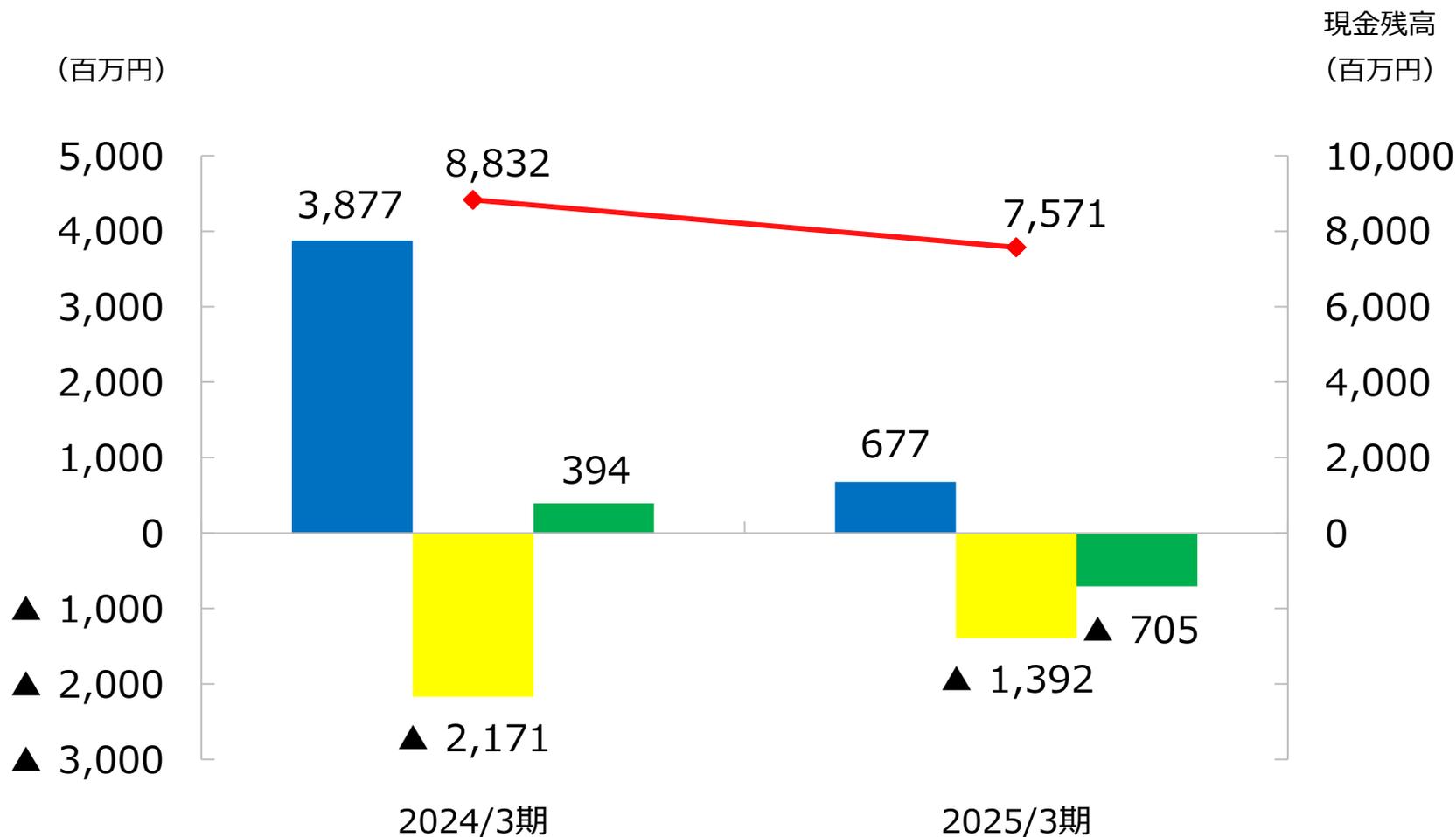
■ 北米 ■ 欧州 ■ 東南アジア ■ 東アジア ■ オセアニア ■ 南米



キャッシュ・フロー

連結

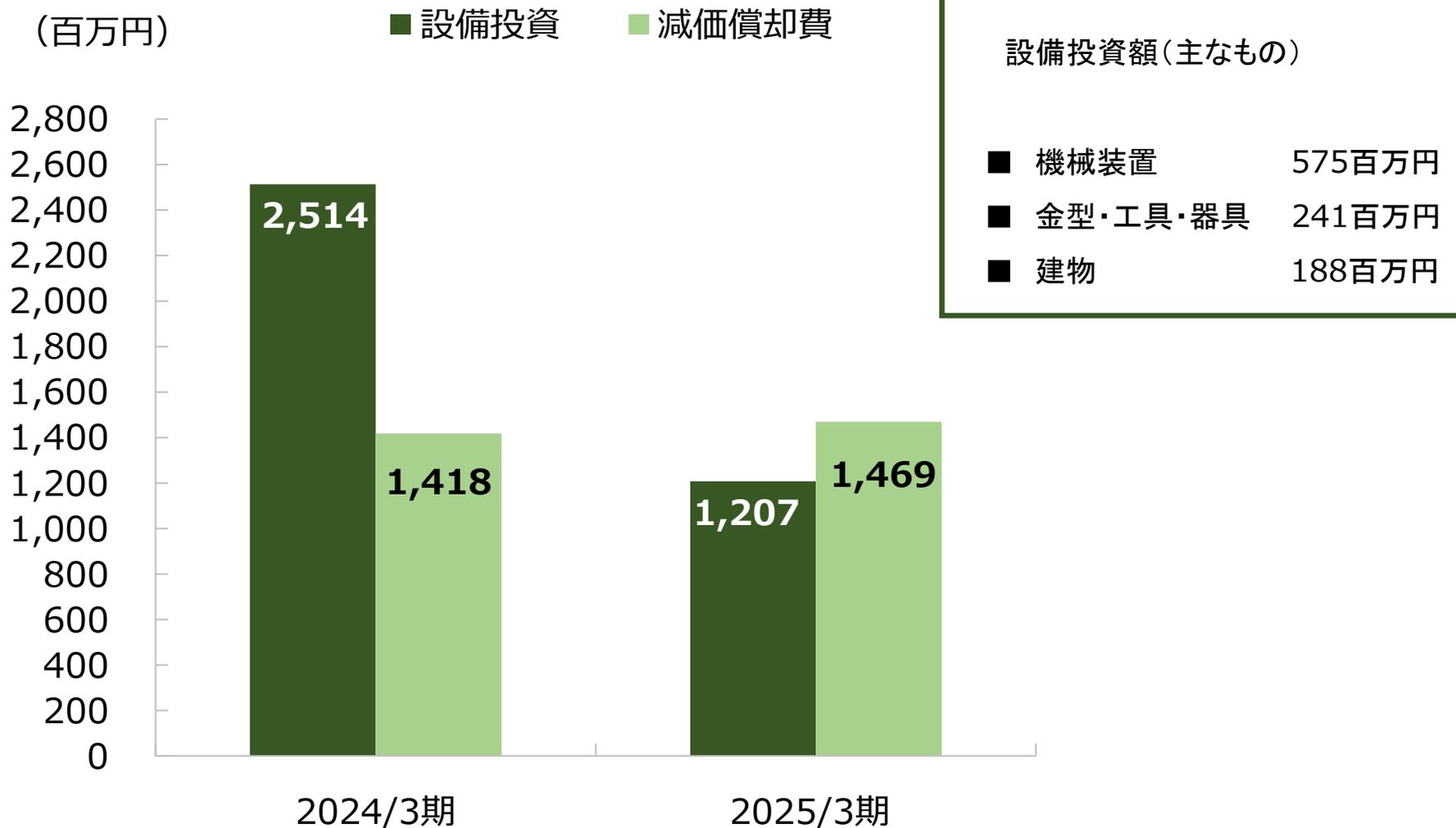
■ 営業CF ■ 投資CF ■ 財務CF ◆ 現金残高



*百万円未満切捨

設備投資・償却費

連結



*百万円未満切捨

Ⅱ． 2026年3月期の見通しと 今後の戦略

自動車業界の動向

2026年3月期の自動車業界は、米国ではトランプ大統領の再選によりEV支援の見直しや自動車および部品・原材料等への追加関税発動により市場動向が不透明化しており、各社サプライチェーン再構築等の影響緩和策を模索している状況となっている。一方中国ではEV化が進んでおり、東南アジアも含め中国メーカーが台頭してきており、日系メーカーが苦戦を強いられる状態は継続している。この先、米国市場動向も含め見通せない状況となっている。

連結業績予想

売上高 : 23,151百万円（前年比 2.5%増）

当期純利益 : 845百万円（前年比 74.0%増）

認証不正問題等も一段落し、国内外の自動車需要の持ち直しにより増収増益を見込んでいる。但し、米国の関税政策やそれに伴う米中貿易戦争激化の影響等が懸念され、先行きは不透明な状態である。特に自動車業界は、主要地域での競争激化とグローバルサプライチェーンからローカルサプライチェーンへの揺れ戻しへの対応も迫られ、難しい舵取りを迫られている。

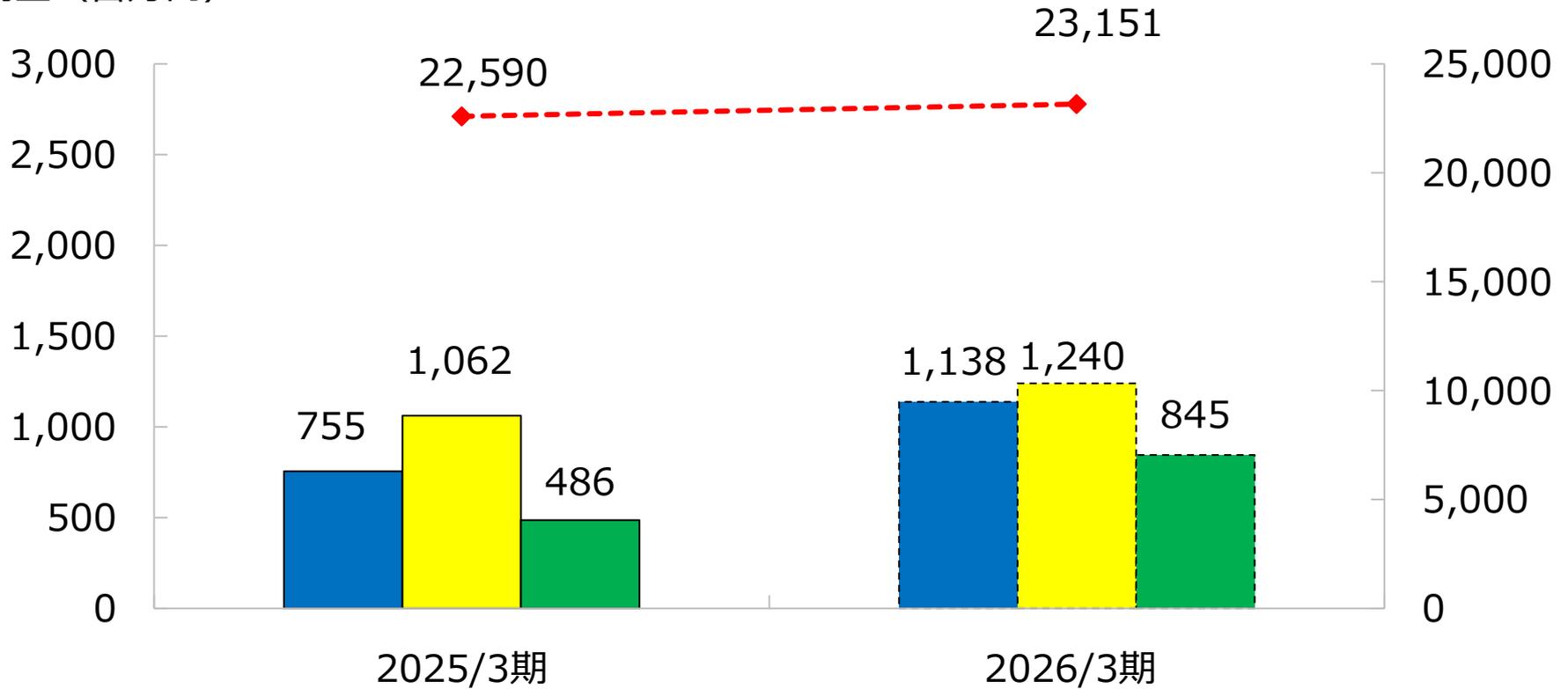
2026/3期の売上高・利益予測

連結

■ 営業利益 ■ 経常利益 ■ *当期純利益 ◆ 売上高
*親会社株主に帰属する

利益（百万円）

売上高（百万円）



*百万円未満切捨

- EV・CASE対応に向けた製品ポートフォリオの見直しと拡充
 - 内燃機関（ICE）依存からの脱却を図り、EVを含めた電動化部品の比率を2030年までに63%へ引き上げ
 - 精密プレス・樹脂技術を活かした次世代モビリティ部品の開発を推進
- 新規事業の創出と技術の多角化
 - グループ内の技術シナジーを活かした新規事業開発を加速
 - 短期（2～3年）での市場投入を目指す応用技術製品と、中長期（5年以上）での基礎技術研究を両軸で推進
- グローバル拠点の収益構造改革
 - 中国子会社において営業力強化による売上拡大を図り、早期黒字化を目指す
 - アジア・北米地域での収益機会拡大を視野に、分散型供給体制を構築
- コスト競争力強化による利益体質への転換
 - 工法革新・原価企画の高度化によるコスト削減
 - 2027年までに売上高営業利益率5%以上を安定的に、長期では8%以上を確保できる収益構造の確立を目指す
 - 人材強化と働き方改革の両立
 - 中堅・若手人材への継続的な育成投資を実施し、技術の次世代継承を強化
 - ダイバーシティ・働き方の見直しにより、従業員の定着率・生産性向上を目指す
- スマートファクトリー化と間接部門含む業務効率化
 - 製造工程の自動化・IT化を促進し、省人化と品質確保を両立
 - 間接部門にもRPA・AI導入を進め、全社の業務効率を抜本的に見直す
- 環境対応・カーボンニュートラルへの対応強化
 - 2030年までにScope1・2の温室効果ガス排出量を46%削減（2013年度比）
 - 工場への再生可能エネルギー導入拡大と、脱炭素製品の開発（MGGP）を通じた新市場創出

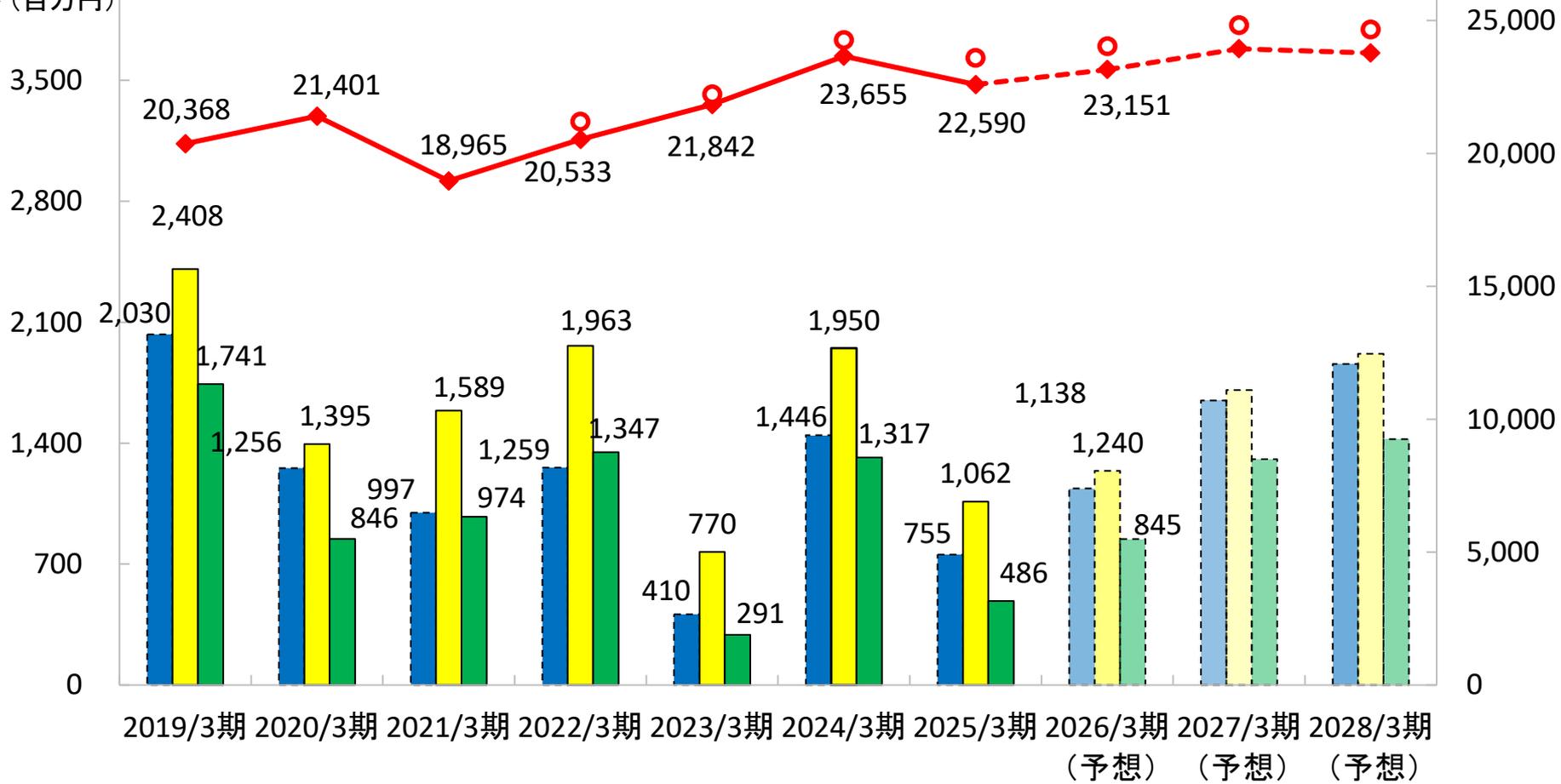
売上高・利益 推移 (中長期)

連結

■ 営業利益
 ■ 経常利益
 ■ *当期純利益
 ◆ 売上高
 ○ 収益認識基準変更前
 *親会社株主に帰属する

売上高(百万円)

利益(百万円)



*百万円未満切捨

中期計画の前提・投資計画

連結

設定為替レート USD=148.0円、CAD=104.0円、THB=4.40円、IDR=0.0090円、CNY=20.80円

自動車生産台数予測

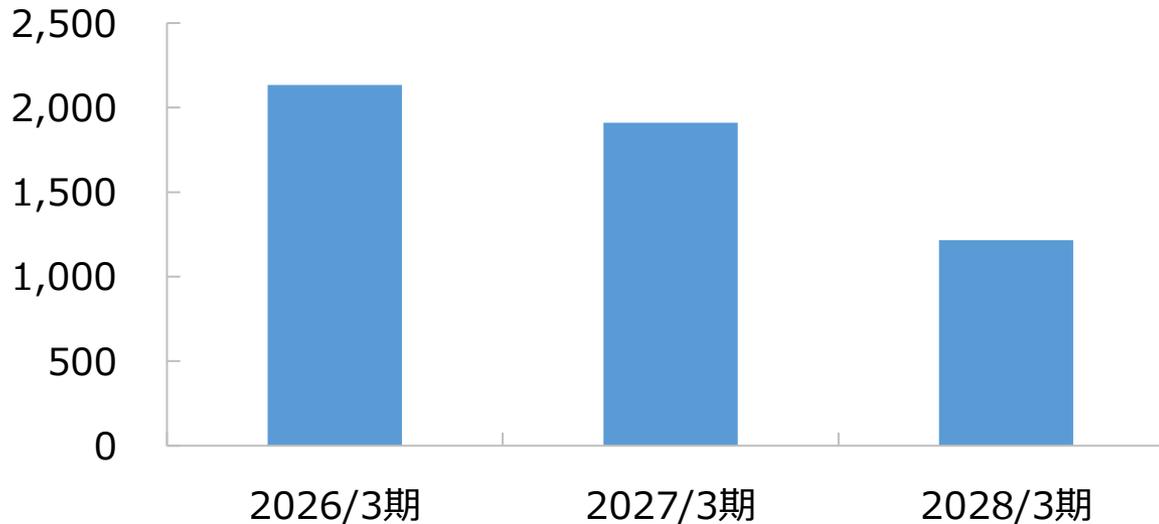
(日系メーカー)

	2026/3期	2027/3期	2028/3期
国内生産	893万台	913万台	928万台
グローバル計	2,562万台	2,655万台	2,744万台

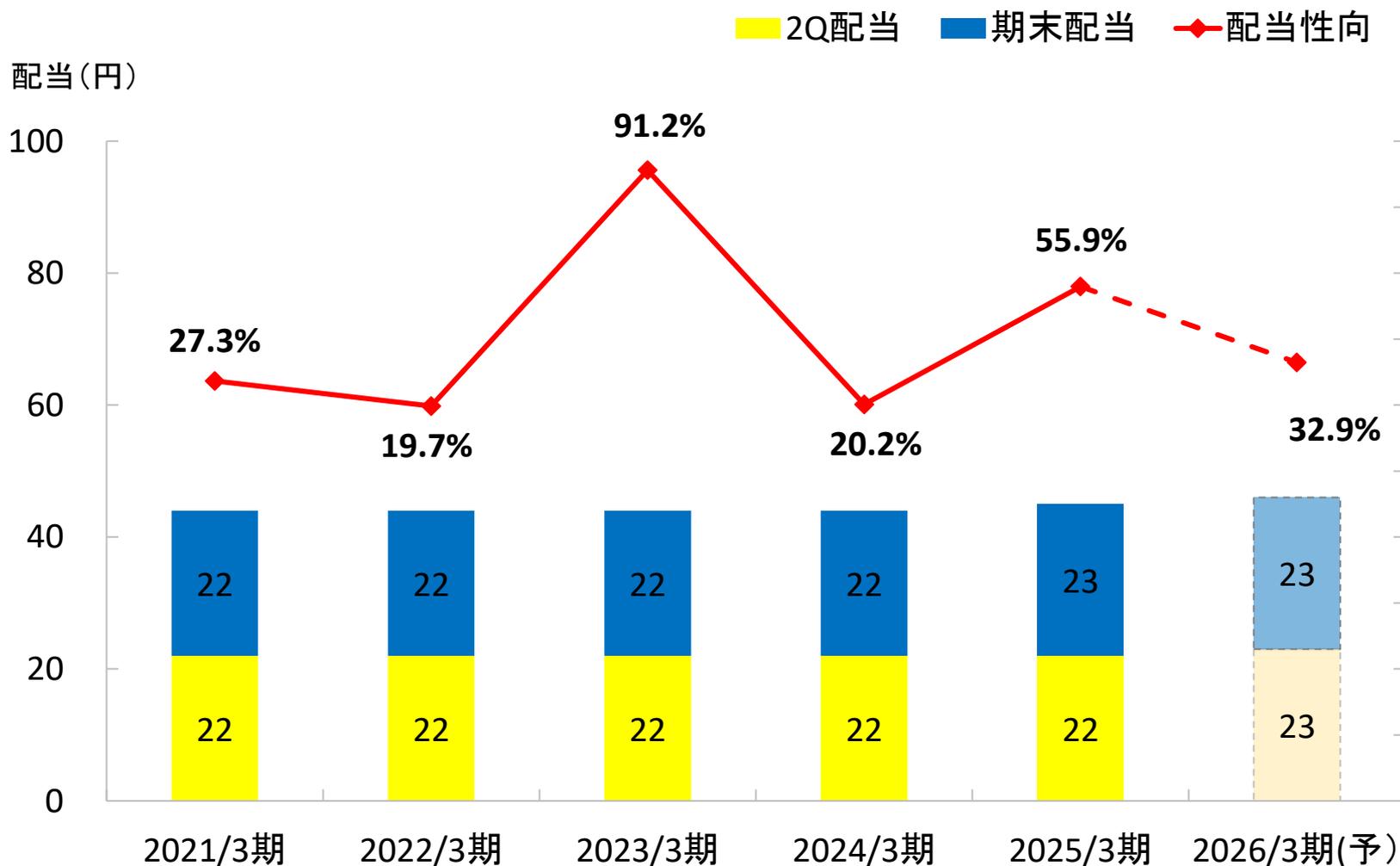
※台数予測の数値は2024年9月時点

投資計画

(百万円)



配当の状況



ご参考

当社トピックスの紹介

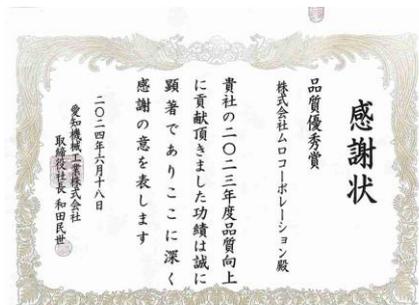
① 受賞 金属関連部品事業

2023年度受賞

愛知機械工業株式会社様： 品質優秀賞

2024年度受賞

トヨタ自動車株式会社様： 品質管理優秀賞， 原価改善優良賞



② EV用バスバーの量産を開始

当社はEV市場の拡大を見据え、2025年度第2四半期よりEV用バスバーの量産を開始予定です。日系自動車メーカー2社より月産約27万個を受注見込み、栃木県烏山工場に約2億円を投資し新ラインを設置。ものづくり力を活かし、新たな成長分野へ事業を拡大してまいります。



左：烏山工場内 右：烏山工場外観

③ キッチンブランドPJ

キッチンツールブランド「GRASTONE」が、「GRASTONE POTT」を正式発売

2024年にMakuakeプロジェクトを実施した「GRASTONE POTT」は、期間中にWebメディアを中心に多数紹介され、目標金額の767%にあたる3,837,680円の応援購入金額を達成して、2024年10月21日にプロジェクトを終了しました。

その後、2025年5月には応援購入者の皆様への発送をすべて完了しています。

今後の予定としては、2025年7月1日より公式ECストアにて正式販売を開始します。

また、2024年6月4日にプレスリリースを配信し、現在は各種メディアからの取材対応を行っております。

「GRASTONE POTT」は、「美味しさ」と「使いやすさ」を両立した鍋で、毎日の料理をラクに楽しめるキッチンツールとして、多くの方にご利用いただきたい商品です。



美味しいだけじゃない使いやすさで、いつもの日常を特別な毎日に

GRASTONE POTT

グラストーンポット

ご清聴ありがとうございました



お問い合わせ先

IRに関するお問い合わせ先

株式会社ムロコーポレーション 管理本部

TEL: 028-667-7122

FAX: 028-667-8808

E-mail: ir@muro.co.jp

本資料取扱いに関するご注意

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれていますが、これらの記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、将来の業績を保証するものではありません。

将来の業績は、経営環境の変化等により、計画や予想と異なる可能性があることにご留意ください。